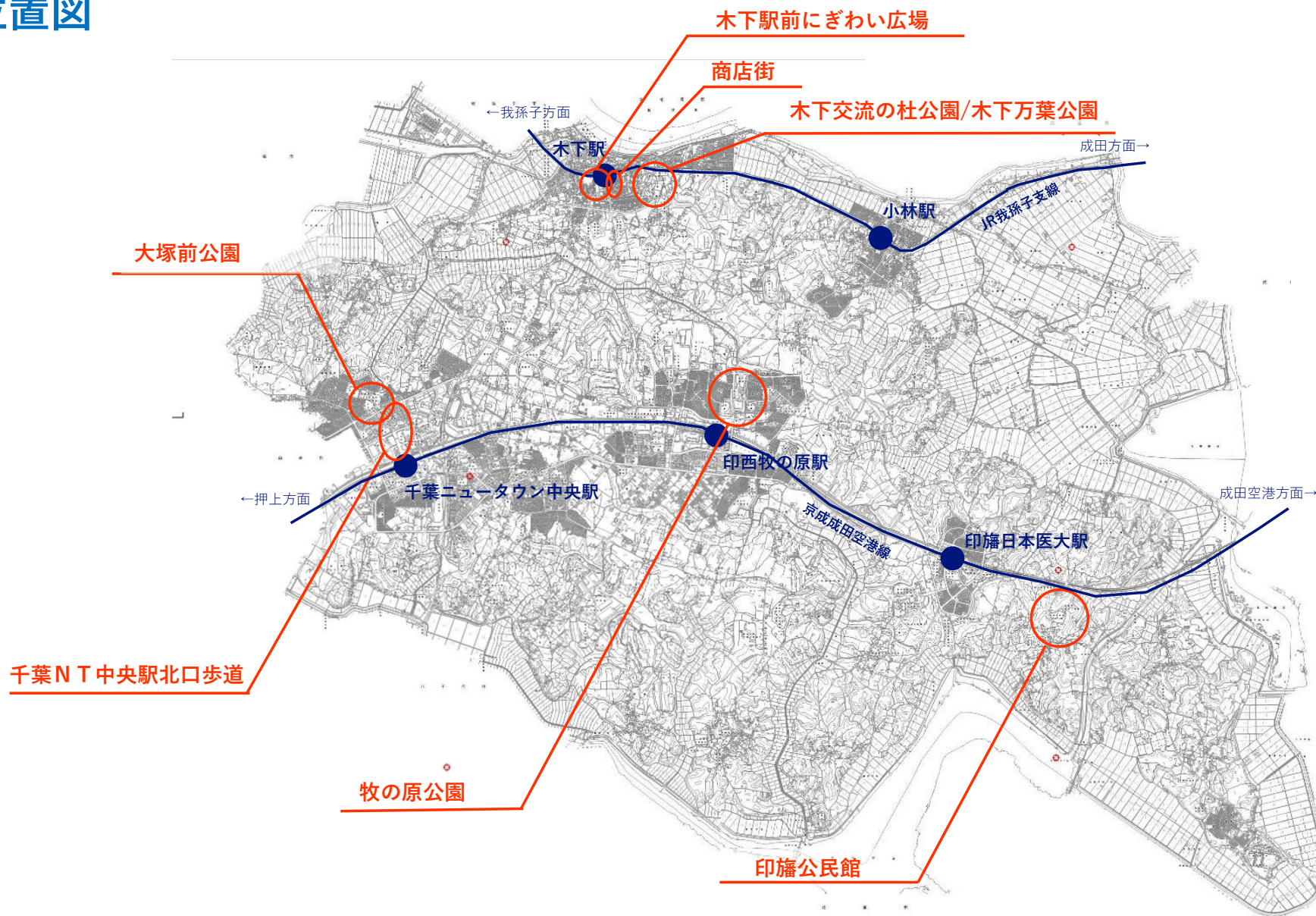


【参考資料】 個別プロジェクト

位置図



比例尺 1:14,000
縮尺 1:14,000

木下エリア プロジェクト 概要

(1)目的

木下駅前にぎわい広場、商店街などの木下エリアについて、公民連携の手法を活用し、持続可能なまちづくりを推進するとともに、本市における1つの拠点として、まちの個性及び魅力を創出することを目的としています。

本プロジェクトは、単体施設の整備にとどまらず、エリア全体を対象としたイノベーションを目指すものです。

(2)検討対象エリアごとの目的、想定される機能(例)

1)木下駅前にぎわい広場

目的:地域交流と集客を促進し、木下エリアの魅力を引き出す。

機能:公民館などの公共施設の整備、公民連携による施設運営、住民参加型イベント、地域資源を活かした活動の実施。

2) 商店街

目的: かつての賑わいを取り戻し、地域経済の再生を目指す。

機能: 空き店舗の活用、地元商業の支援、新たな事業者の誘致。地域住民と連携したイベントの開催。

※商店街については、別途 市経済振興課で実施予定の空き店舗を活用した起業創業支援との連携を図ること

3) 万葉公園

目的: 教育と文化の推進、家族向けレクリエーションの場。

機能: 歴史的価値を活かした施設整備、地域との連携。

(3)実施内容

・R7年度:木下駅前にぎわい広場び木下交流の杜公園/木下万葉公園のサウンディング調査の実施

(サウンディング結果概要)

<https://www.city.inzai.lg.jp/0000021174.html> (公園)

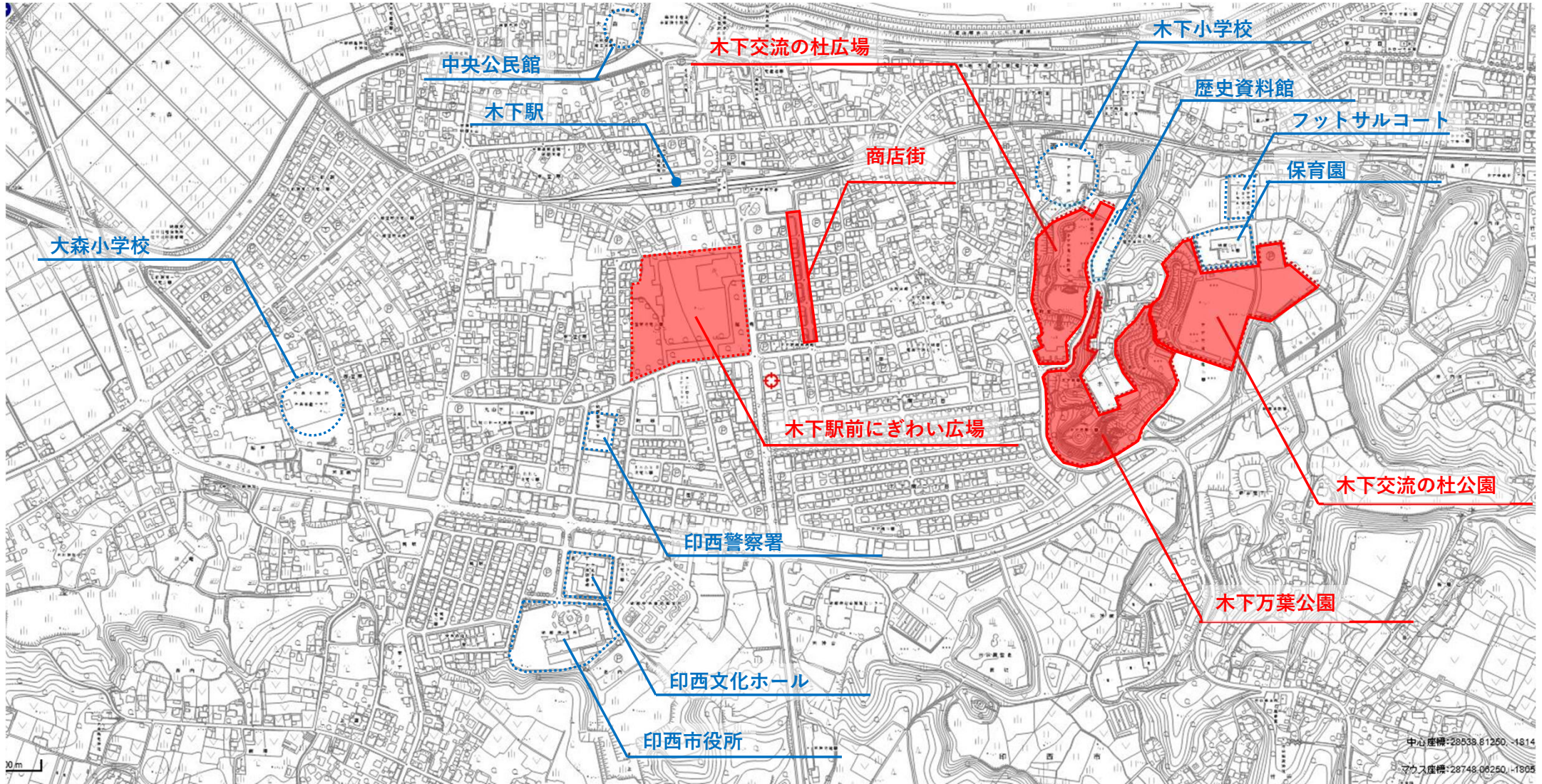
木下駅前にぎわい広場

項目	内容
種別	広場
所在地	印西市木下1555番地1
面積	約2.5ha
修景施設	芝生広場1.3ha、小広場
休養施設	ベンチ
遊戯施設	
運動施設	ジョギングコース（300m）
便益施設	トイレ
駐車場	123台（普通車120台、障がい者用3台）（7：00～19：00）
特徴	JR成田線木下駅南口にあった(株)日本デキシー千葉工場の跡地であり、公共施設集約化及び市民意見を反映した施設の整備を行うまでの間、市民の皆様に早期に活用してもらうことを目的に、整備した広場。

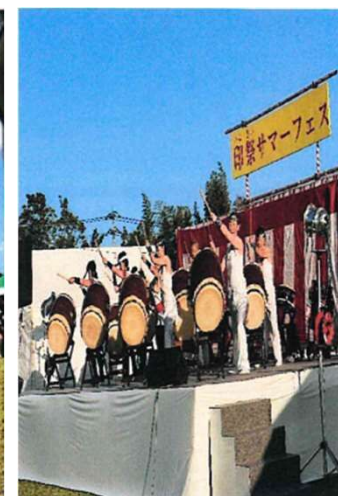
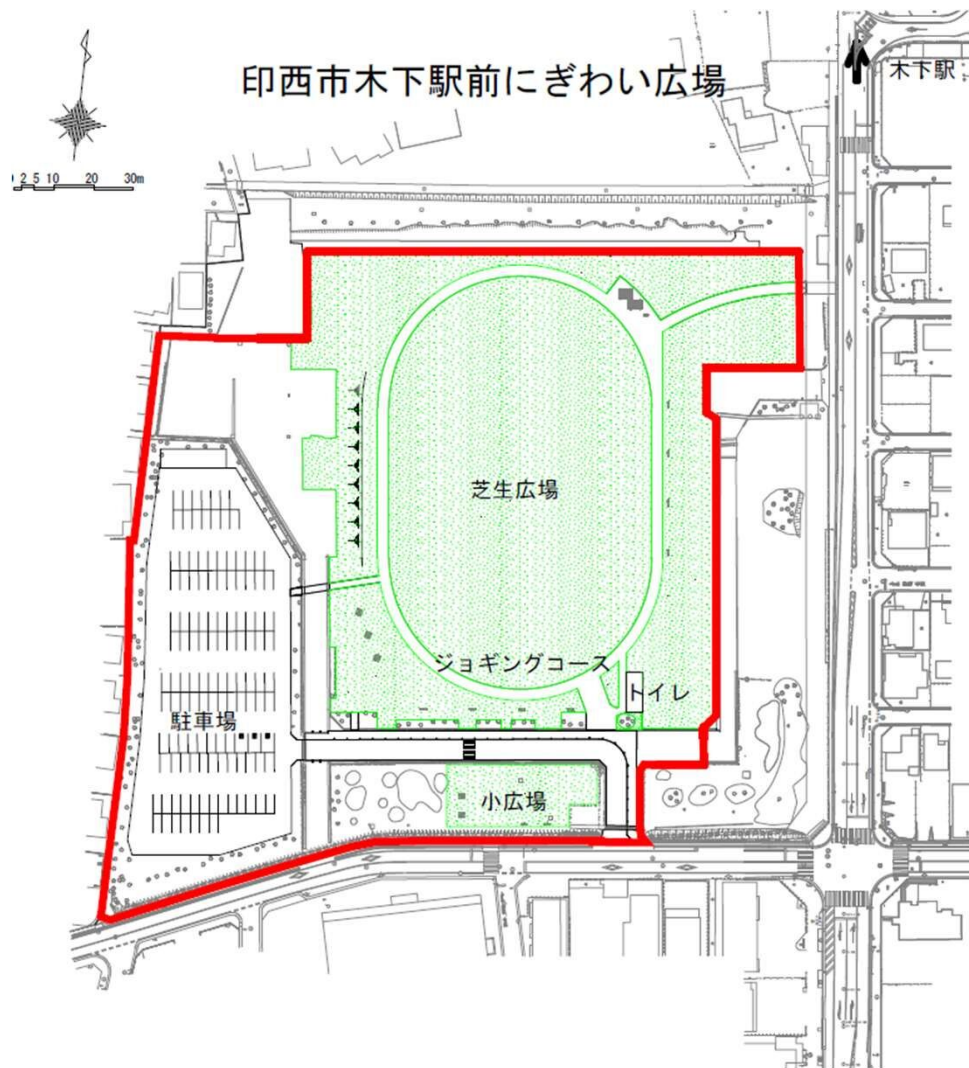
木下交流の杜公園/木下万葉公園/木下交流の杜広場

項目	木下交流の杜公園	木下万葉公園	木下交流の杜広場
種別	近隣公園	近隣公園	広場
所在地	印西市木下804番7ほか	印西市木下1944番地ほか	木下1493番地28
面積	約2.9ha	約3.0ha	約1.8ha
修景施設	芝生広場	展望広場	展望交流広場、出会いの広場、芝生広場
休養施設		ベンチ、休憩所	
遊戯施設	ローラー滑り台、遊具広場		
運動施設	多目的運動場		
便益施設	トイレ	トイレ	トイレ
駐車場	48台（普通車46台、障がい者用1台、マイクロ1台）	14台（普通車12台、障がい者用2台）	26台（普通車22台、障がい者用2台、マイクロ2台）
特徴	全長約53mのローラー滑り台が人気	木下貝塚（国指定天然記念物）	展望所からは利根川が望める

木下駅前にぎわい広場/商店街/万葉公園



木下駅前にぎわい広場



公園・道路等の空き公共空間、空き公共施設におけるプロジェクト 概要

(1)目的

都市公園や道路空間を単なる遊び場、通行空間としてだけでなく、地域の魅力を高め、市民の生活の質を向上させる価値創出の場とし、公民連携の手法を活用した持続可能な利活用を目的としています。

また、施設の統合や廃止等によって生じた空き公共施設について、単なる処分や売却を目的とするものではなく、これを地域における重要な資産として位置付け、民間のノウハウを活かした、印西市全体の魅力を高める事業やサービスを誘導することで、地域に新たな価値を創出することを目的としています。

(2)検討対象で想定される方向性(例)

1)牧の原公園

- ・市民の生活の質を高める空間

2)千葉NT北口歩道

- ・まちの顔となるブランドイメージが構築される空間
- ・通過動線でしかなかった歩道を滞在したいと思えるへと変換
- ・千葉NT北口歩道の都市的な雰囲気と大塚前公園の自然豊かな環境と憩いの場の調和回遊性を持たせることで訪れる人々に新しい価値や体験を提供できる空間

3)大塚前公園

- ・幅広い年齢層が共存する誰もが利用しやすい居場所
- ・小倉台図書館などの周辺施設の集積を活かし、公園を起点としたつながりを生む空間
- ・マンションなどの住環境を背景に、日常的に立ち寄れる滞在性のある空間

4)印旛公民館

- ・地域に新たな価値を生み出す施設。

(3)実施内容

- ・R7年度:公園・道路及び印旛公民館のサウンディング調査の実施
(サウンディング結果概要)

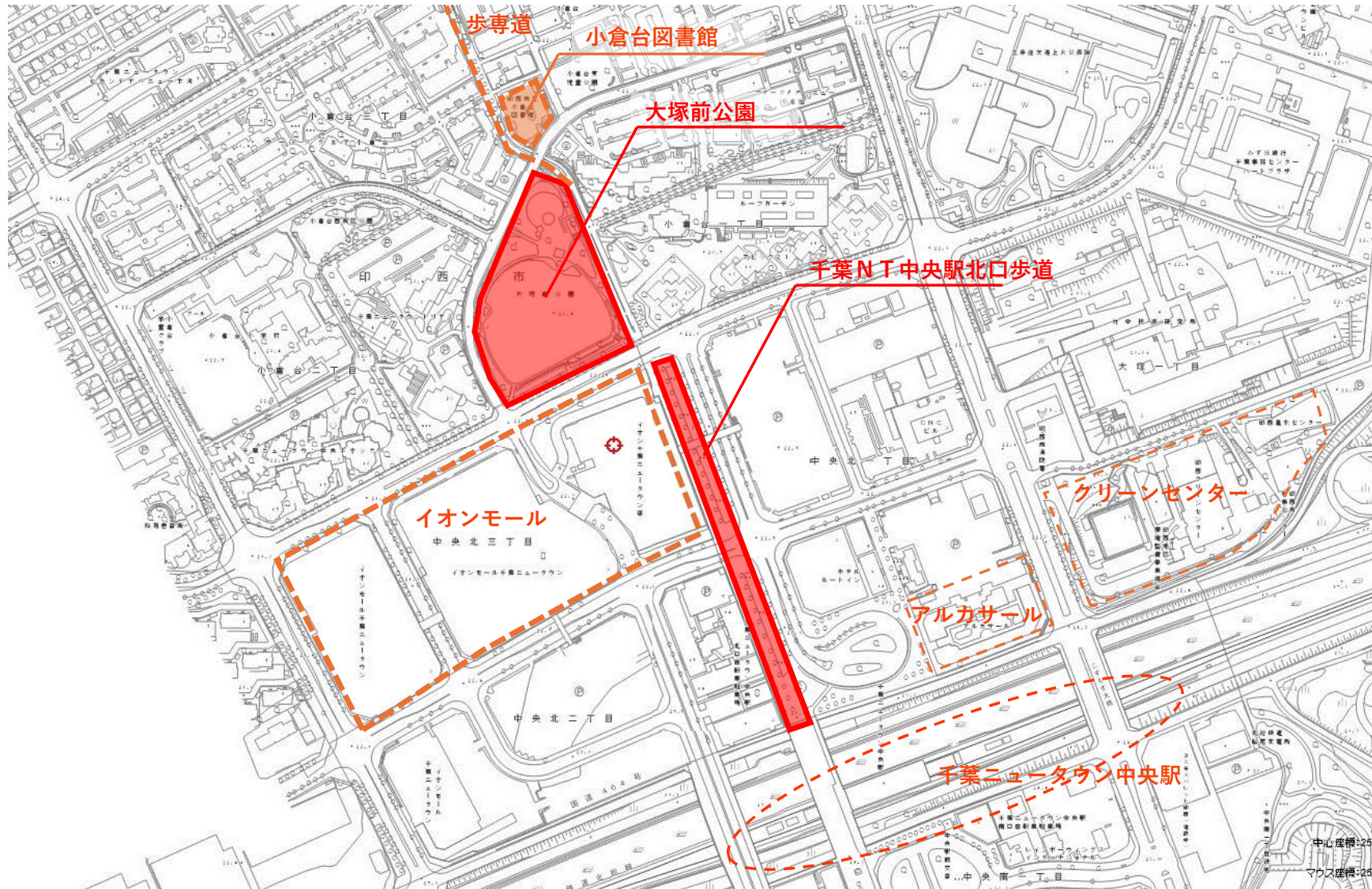
<https://www.city.inzai.lg.jp/0000021174.html> (公園・道路)

<https://www.city.inzai.lg.jp/0000020392.html> (公民館)

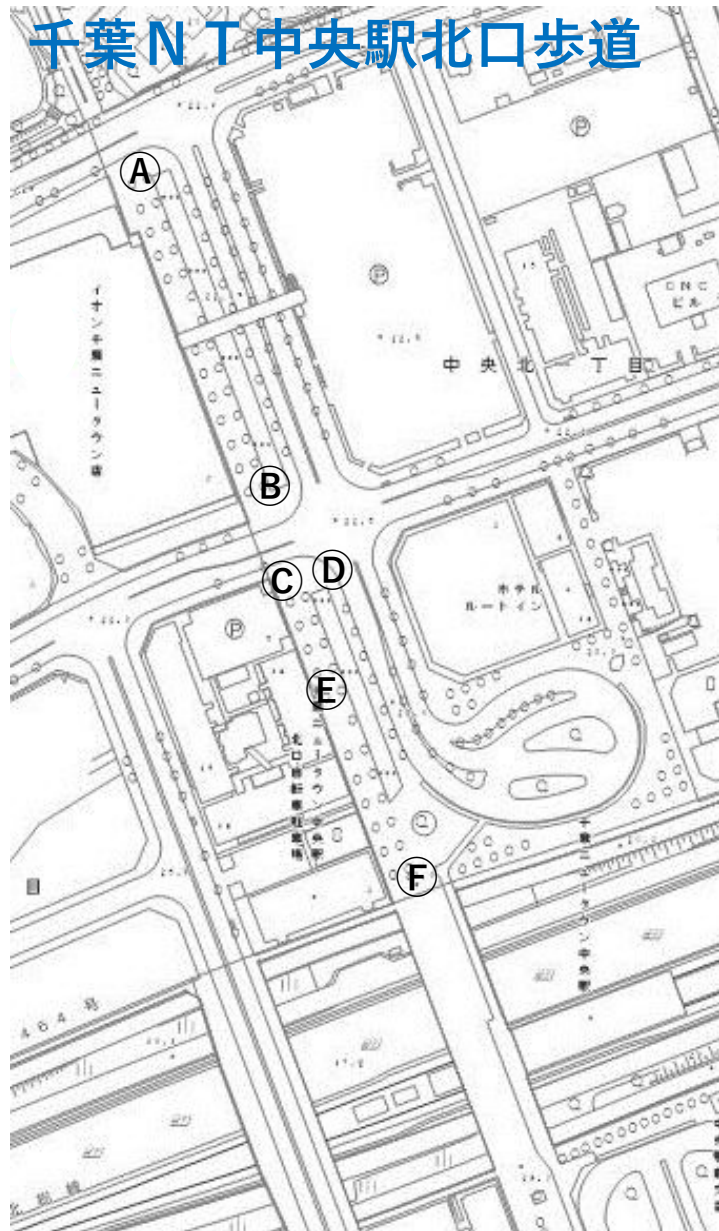
千葉NT中央駅北口歩道/大塚前公園

項目	内容
歩道 延長・幅員	延長 約360m 幅員30m (植栽帯含む)
種別	近隣公園
所在地	印西市小倉台一丁目385番地ほか
面積	約2.0ha
修景施設	芝生広場
休養施設	ベンチ、休憩所
遊戯施設	遊具 (ボルダリング遊具、ミニアスレチックなど)、砂場
便益施設	トイレ
駐車場	無し
特徴	各世代の人口割合に大きな差がなく、子育て世代やシニア世代まで幅広い年齢層が居住している地域である。公園周辺はマンション、住宅地のほか、小倉台図書館やイオンモールが立地しており、公園と千葉ニュータウン中央駅を結ぶ歩道は様々な人が通行している。

千葉NT中央駅北口歩道/大塚前公園



千葉NT中央駅北口歩道



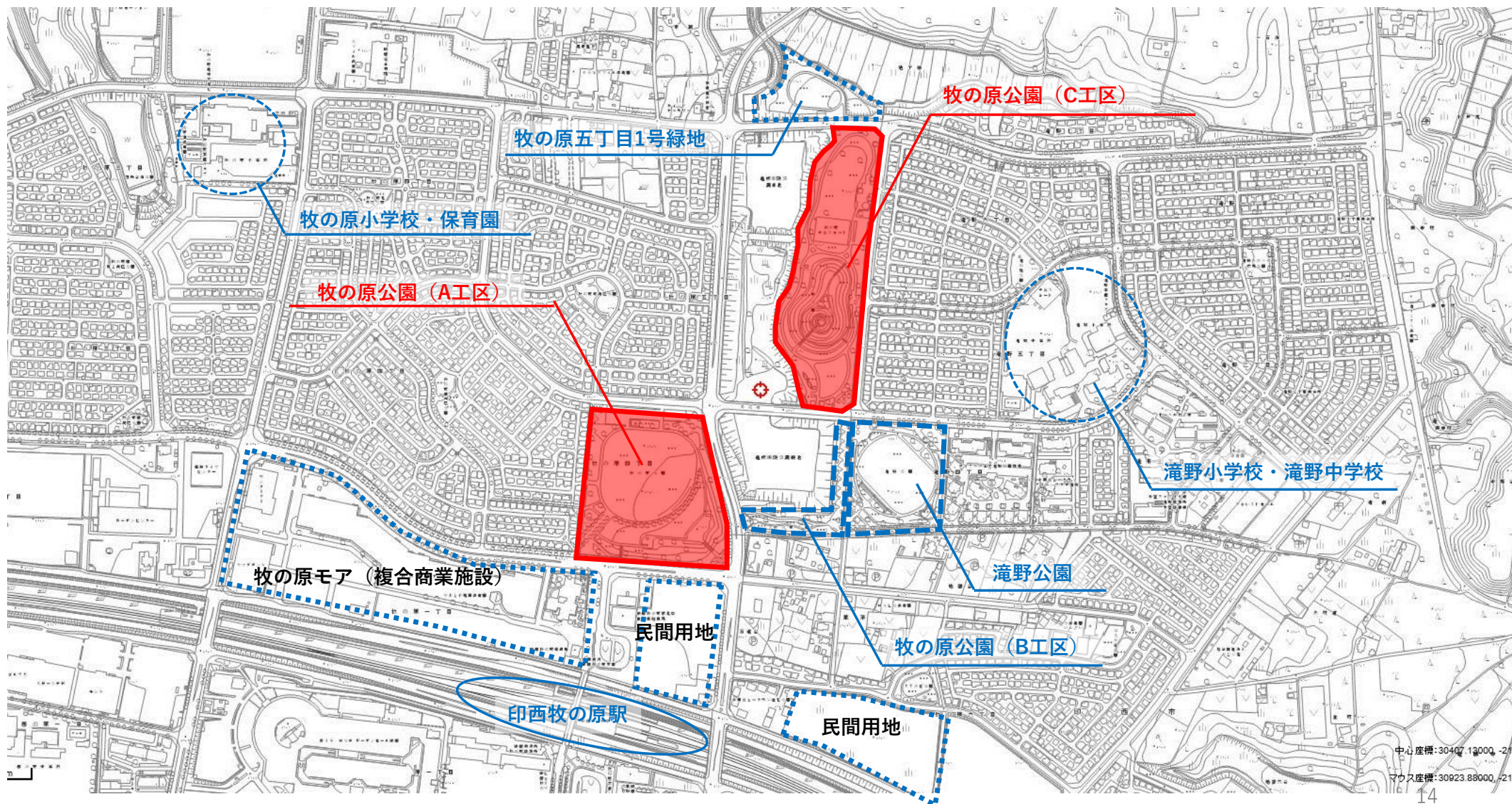
大塚前公園



牧の原公園（A工区/C工区）

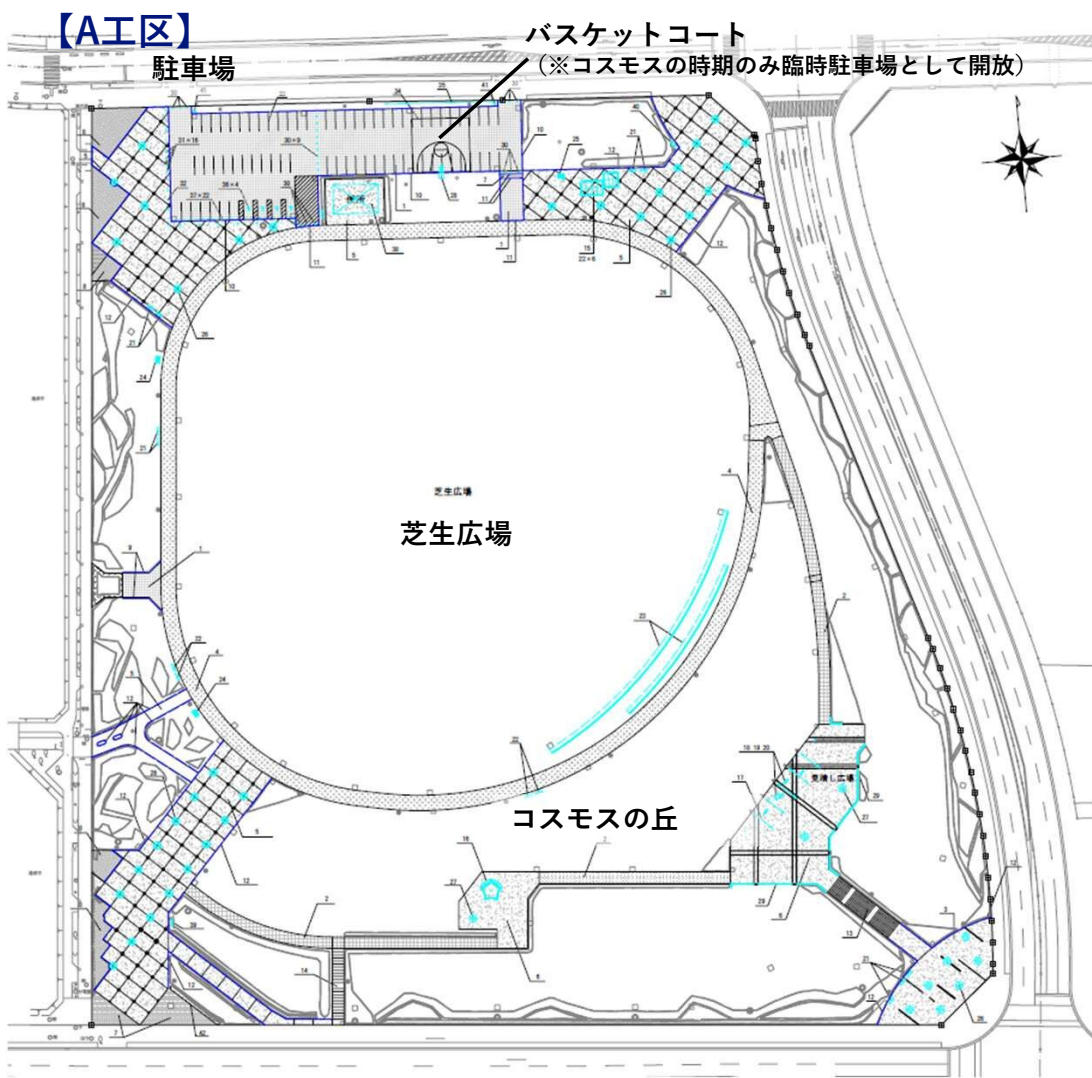
項目	内容
種別	地区公園
所在地	印西市牧の原5丁目1613番地1ほか
面積	約11ha（A工区：約5ha、B工区：約1ha、C工区：約5ha）
修景施設	芝生広場、築山、植栽
休養施設	ベンチ、休憩所
遊戯施設	遊具、健康歩道、バスケットゴール
運動施設	C工区：テニスコート（3面）
便益施設	トイレ（3箇所）、
駐車場	A工区：普通車29台、障がい者用4台、駐車可能時間は9時から17時まで C工区：普通車28台、障がい者用2台
特徴	牧の原エリアは子供世代と子育て世代の人口割合が多く、60歳以上の高齢化人口割合は低い傾向である。公園は住宅地の中に立地し、滝野公園に隣接している。築山は標高41mあり、頂上からは360度の展望が広がる。秋はコスモスが咲き多くの来園者が訪れる。

②牧の原公園 (A工区/C工区)



②牧の原公園 (A工区/C工区)

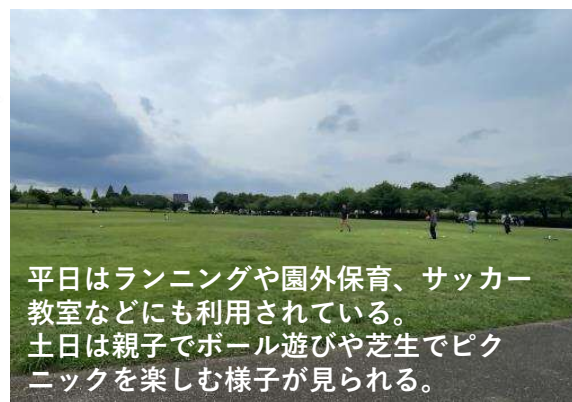
【A工区】



春は桜が綺麗に咲く



秋になるとコスモスが咲き来訪者も増加する。コスモスは公園管理委託の中で対応している。



平日はランニングや園外保育、サッカー教室などにも利用されている。土日は親子でボール遊びや芝生でピクニックを楽しむ様子が見られる。



見晴らし広場



トイレ



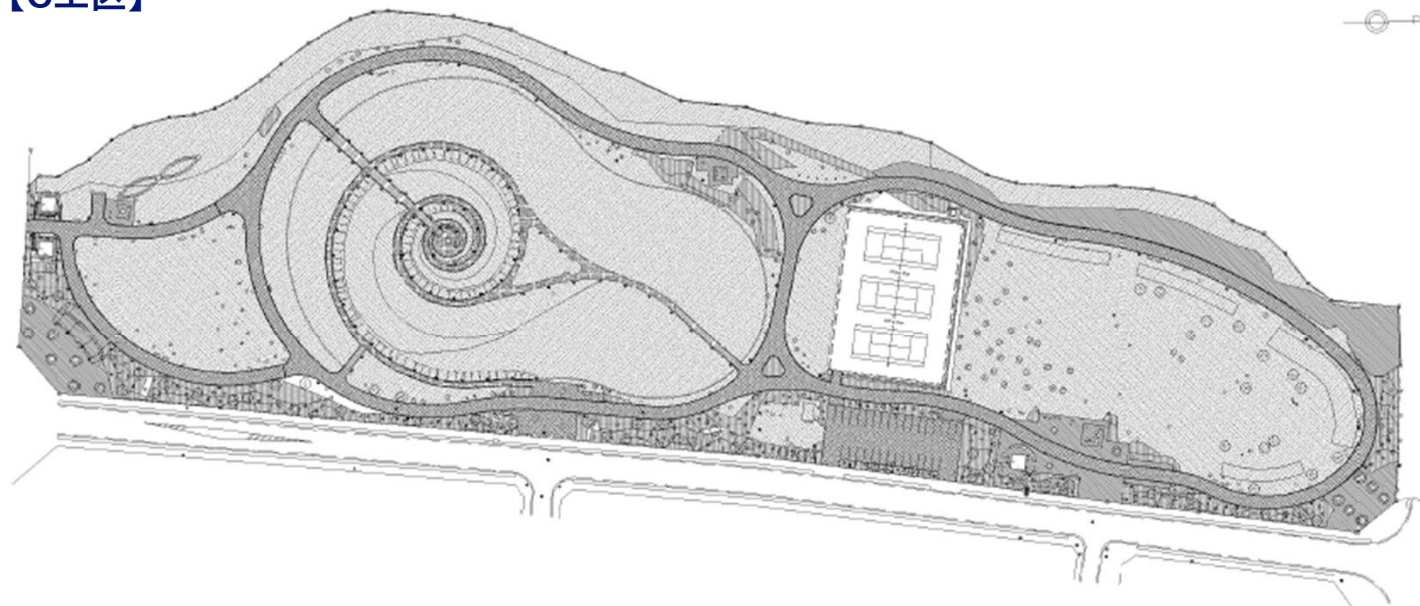
バスケットコート (9:00~17:00)



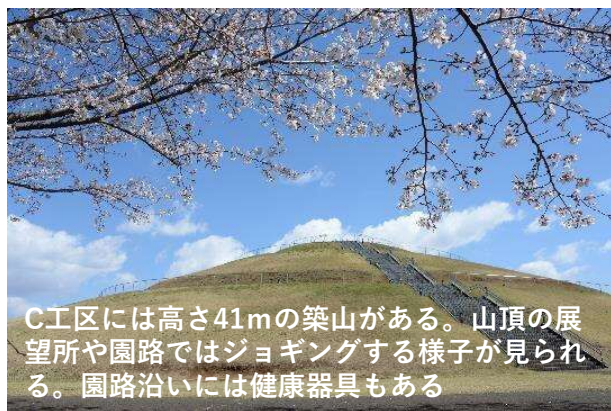
駐車場

②牧の原公園 (A工区/C工区)

【C工区】



出典) デスクトップサーチ



C工区には高さ41mの築山がある。山頂の展望所や園路ではジョギングする様子が見られる。園路沿いには健康器具もある



春は桜が綺麗に咲く



築山の頂上からは公園を一望できる



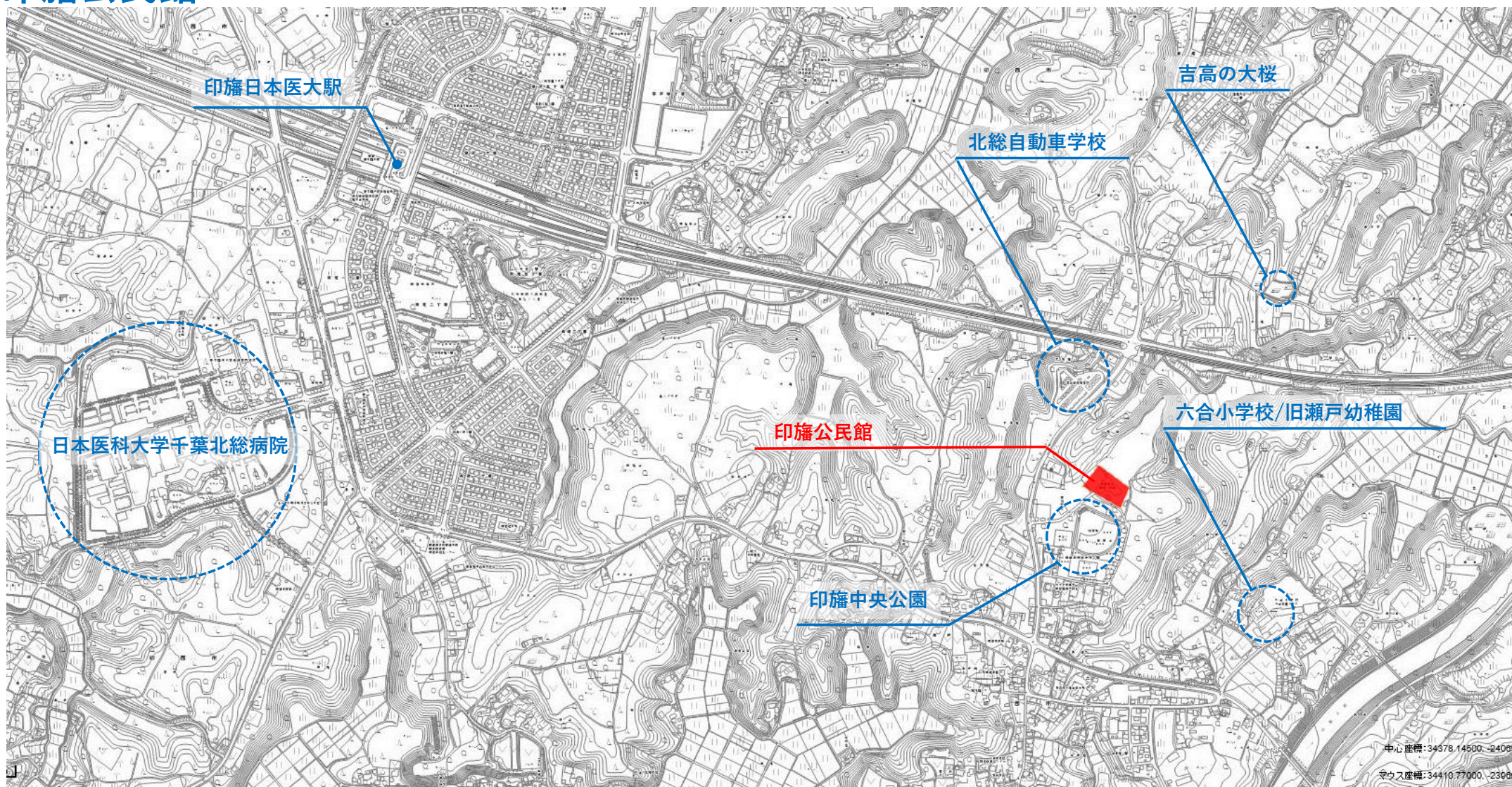
テニスコート3面



印旛公民館 概要

項目	内容
所在地	印西市瀬戸1518
敷地面積	11,005㎡
延床面積	1,908.9㎡
建築年	1976年
構造	鉄筋コンクリート造
階数	地上2階
駐車場	70台
特徴	事務室の他、大会議室、研修室、和室、調理実習室、陶芸室、視聴覚室、閲覧室などを有する。 印旛中央公園に隣接して印旛公民館が立地する。印旛公民館は機能移転に伴いR8年度末を以て廃止予定であり、施設利活用のサウンディング調査を実施。

印旛公民館



印旛公民館

印旛公民館平面図

